

いといがわ市

第 6 号

平成29年3月30日発行

農業委員会だより

自社産米で 1枚ずつ ていねいに

～ (株)あぐ里能生 せんべいの生産 ～



能生地域植地区の農業生産法人株式会社あぐ里能生（日野富保社長）は平成19年2月に設立され、現在、従業員は9人、耕作農地は約30ヘクタール。主力商品はコシヒカリですが、一方で、従業員が一年を通じて働けるよう、自社産米を原料とした炭手焼せんべい、揚げせんべいの生産にも取り組んでいます。

平成26年11月に工場が完成し、生産を開始。当初は「やとつ」「しょうゆ」「のり」など数種類の商品でスタートしましたが、現在は「翡翠」（よもぎ）や「カフェモカ」、季節限定の「ゆず七味」「越後姫」（いちご）などバラエティに富んだ商品展開を進めています。また、ブラック焼きそば風味に仕立てた揚げせんべいは糸魚川駅のシンボルのひとつ「キハ52」というデザイン（写真右下）で、子ども向けのお土産としても喜ばれているそうです。

従業員の皆さんは日々、試行錯誤を重ねながら色々な風味のせんべいの開発に取り組んでいます。工場長の稲葉淳一さんは「せんべいを通じて多くの方から能生米を知っていただけたら」と、今後の抱負を話していました。

次期農業委員・農地利用最適化推進委員が内定しました

新体制は7月20日からスタート

農地集積・集約による担い手の経営力向上や遊休農地対策、後継者不足などに対応するため、昨年4月1日、改正農業委員会法が施行されました。

この法改正により、「農地等の利用の最適化の推進」の取組み（3ページ参照）が最重要事務に位置づけられ、この取組体制を強化するため、農地利用最適化推進委員（推進委員）が新設されました。

また、従来の農業委員の選出方法（選挙制度等）が廃止され、改正後は農業委員・推進委員ともに公募により募集を行い、選任する制度に一本化されました。

糸魚川市農業委員会は、法令に基づき、農業委員の定数を19人、推進委員の定数を18人とする条例を昨年9月に定め、昨年11月15日から12月14日まで両委員の募集を行いました。

農業団体の推薦等により申込みのあった方は下記の表のとおりで、農業委員は3月16日の市議会の同意により、推進委員は昨年12月26日の選考委員会（農業委員5名で構成）により内定しました。新農業委員は7月20日に就任、また、推進委員は同日以降の農業委員会総会の議決後に就任となります。

農業委員・農地利用最適化推進委員の内定者一覧 （平成29年3月30日現在 敬称略）

農業委員内定者（定数19人）

番号	氏 名	居住地区(大字名)	年齢・性別	農業委員 経験	認定農業者 区分
1	原 直治	上早川(大平)	62歳・男	—	法人
2	大 島 博	上早川(中野)	62歳・男	—	法人
3	藤田 一義	下早川(東海)	69歳・男	—	—
4	片山 敏隆	下早川(谷根)	59歳・男	—	個人
5	園田 岳彦	大和川(厚田)	39歳・男	—	法人
6	松澤 一久	西 海(田 中)	68歳・男	現職	—
7	加藤 久雄	糸魚川(寺島)	68歳・男	現職	個人
8	荻野 輝道	大 野(大 野)	68歳・男	現職	—
9	鷺澤 茂雄	今井(大谷内)	64歳・男	元職	個人
10	伊藤 眞一	根 知(山 寺)	64歳・男	現職	—
11	福田 幸生	磯 部(百 川)	53歳・男	現職	個人
12	井上 二郎	能 生(能 生)	71歳・男	現職	個人
13	土沢 一男	能生谷(平)	73歳・男	現職	個人
14	齋藤 清美	能生谷(須川)	66歳・男	現職	個人
15	伊藤 昭一	能生谷(楨)	78歳・男	現職	個人
16	川合 次夫	木 浦(鬼 舞)	66歳・男	—	個人
17	川内 敏夫	青 海(須 沢)	65歳・男	—	—
18	上原 スミ子	青 海(田 海)	71歳・女	現職	—
19	樋口 佐登子	中立委員(中浜)	60歳・女	—	—

推進委員内定者（定数18人）

番号	氏 名	居住地区(大字名)	年齢・性別
1	原 安 義	上早川(土塩)	53歳・男
2	恩 田 實	上早川(大平)	73歳・男
3	渡 邊 逸郎	下早川(清水山)	72歳・男
4	伊 藤 力	下早川(田屋)	66歳・男
5	岩 崎 源一	大和川(大和川)	69歳・男
6	猪 又 則雄	西海(来海沢)	66歳・男
7	松 木 秀夫	西海(真光寺)	63歳・男
8	伊 井 一夫	糸魚川(押上)	69歳・男
9	山 岸 寛幸	大 野(大 野)	55歳・男
10	加 藤 政人	根 知(上 野)	55歳・男
11	中 村 成義	小 滝(小 滝)	78歳・男
12	小 島 隆	磯部(徳合)	66歳・男
13	小 池 憲夫	能生谷(鶉石)	73歳・男
14	山 崎 順一	能生谷(須川)	63歳・男
15	日 馬 吉雄	能生谷(溝尾)	72歳・男
16	山 本 民男	能生谷(鶉石)	66歳・男
17	小 竹 堅吾	木 浦(木 浦)	74歳・男
18	白 澤 実	青 海(田 海)	57歳・男

農業委員と農地利用最適化推進委員の役割について

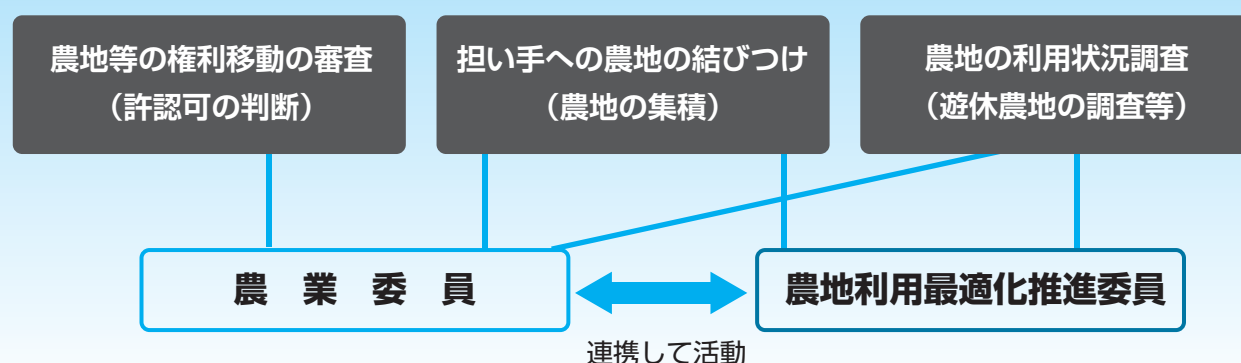


農業委員と推進委員の主な役割（農業委員会の新体制での業務）は主に次のとおりです。

- 農業委員と推進委員は担当区域で連携して「農地等の利用の最適化の推進」の取り組みを行います。
- 「農地等の利用の最適化の推進」の取り組みとは、「農地の出し手の掘り起こし」や「担い手への農地の結びつけ（農地の集積）」、「農業の新規参入者の促進」などが主な活動となります。
- また、両委員が連携して「遊休農地の発生防止、解消」「農地の利用状況調査（遊休農地の現地調査等）」などにも取り組みます。
- 農業委員は、毎月開催する農業委員会総会において、農地の売買・貸借や農地転用の申請などについて審査を行います。



＜農業委員と農地利用最適化推進委員の役割のイメージ＞



～ 徳合の農地は徳合で耕作しよう ～ 徳合地区での新しい取り組み



徳合地区の皆さんの取り組みの様子（昨年12月8日）

徳合地区では、将来耕作ができなくなる農地について、耕作放棄地を発生させずに営農を続け、農地を有効活用する仕組みづくりが必要と考え、地区の担い手農家の皆さんで構成する「徳合農地活用検討委員会」を立ち上げました。

農家組合長が窓口となって相談を受け、検討委員会で隣接者や担い手農家が耕作できないかを調整し、担い手農家への農地集積や耕作放棄地の発生防止に取り組んでいます。

皆さんの地域でも、今後の農地のことについて話し合ってみてはいかがでしょうか。

平成 28 年 糸魚川市賃借料情報



平成28年1月から12月までに締結（公告）された農地の賃貸借契約における市内各地区の10aあたりの賃借料の状況は、下記の表のとおりです。

なお、この「賃借料情報」は、賃借料の範囲を定めるものではありません。農地の条件は個々に異なりますので、あくまでも目安として、実際の貸し借りの際には貸し手・借り手の皆さんの話し合いで決めてください。

平成28年の各地区の賃借料の状況

（水稲10a当たり）

【参考】平成27年の状況

地 区 名	平均額 (円)	最高額 (円)	最低額 (円)	データ数
浦 本 地 区	—	—	—	(該当なし)
下 早 川 地 区	13,100	18,000	5,000	93
上 早 川 地 区	8,100	14,000	3,000	64
大 和 川 地 区	11,900	17,500	7,000	34
西 海 地 区	6,900	10,000	3,500	71
糸 魚 川 地 区	12,000	18,400	7,000	45
大 野 地 区	9,100	15,000	7,000	13
根 知 地 区	9,500	14,000	4,000	64
小 滝 地 区	—	—	—	(該当なし)
今 井 地 区	13,200	20,000	10,000	11
磯 部 地 区	8,300	14,000	2,800	20
能 生 地 区	—	—	—	(該当なし)
能 生 谷 地 区	12,300	20,000	4,700	150
木 浦 地 区	9,400	14,000	6,350	18
青海地区(全域)	4,000	5,000	3,500	10

平均額 (円)	データ数
—	(該当なし)
10,900	95
8,900	76
7,600	18
9,000	136
9,300	22
9,800	21
8,400	105
—	(該当なし)
11,800	22
10,600	25
—	(該当なし)
11,300	115
12,000	6
—	(該当なし)

- *1 平成21年の農地法改正により標準小作料制度が廃止され「賃借料情報」に変更となりました。
- *2 データ数は、集計に用いた届出数です。また5件未満の地区は掲載していません。
- *3 平均より著しく高額又は低額なもの（平均の±7割超）は、データ数から除外しています。
- *4 平均額は、データ数の加重平均値を四捨五入し、100円単位としたものです。



○月4回発行（毎週金曜日）
○購読料 月700円
○お申込みは農業委員または農業委員会事務局へ



～農業者年金に加入しませんか～
60歳未満の国民年金第1号被保険者であって、年間60日以上農業に従事している方は加入できます。
興味・関心のある方は農業委員会事務局へ

糸魚川市農業委員会事務局

糸魚川市一の宮 1-2-5（市庁舎内）
電話 552-1511 F A X 552-7372